

2024 年度 キャリア教育共創プログラム 実施報告書

2025 年 3 月



はじめに

「キャリア教育共創プログラム」は、産学共創によるキャリア教育（人材育成）の実践策として、中部経済連合会（以下、中経連）が事務局を担い、会員大学のニーズを取りまとめた上で会員企業に伝え、大学が実施可能な講義を中経連に提出し、中経連がそれを整理・調整することで、大学と企業のマッチングを行う取り組みです。これにより、会員企業からのキャリア教育の講師派遣などが実現されます。

このたび、2024年度の実施報告書を取りまとめました。ご活用を検討されている会員大学の皆様の参考になれば幸いです。また、会員企業の皆様には、今後とも引き続きのご協力をよろしくお願い申し上げます。

【2024年度の実績】

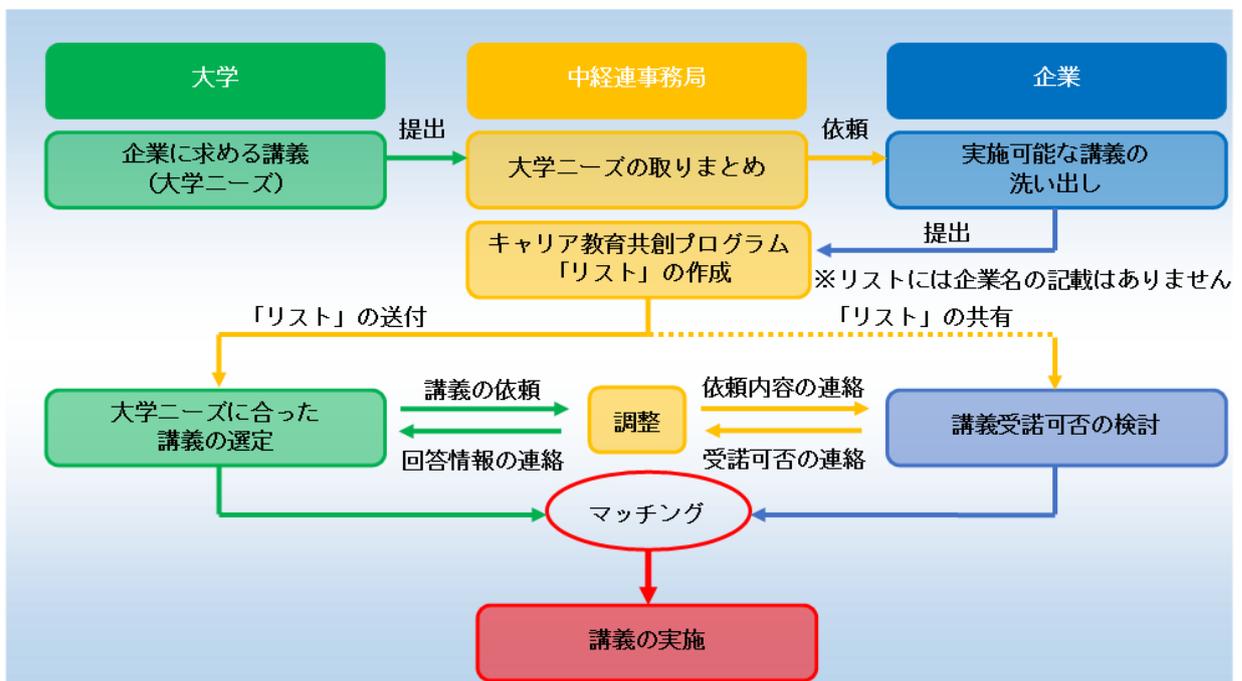
- 会員企業 46 社・団体から 88 件の「相談可能な講義内容」を会員大学に提供
- 8 大学において 22 社・団体が 32 コマの講義を実施

(参考)

・実績（大学数・コマ数）の推移

	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
大学数	8	6	10	6	10	12	9	8
コマ数	43	26	20	17	29	44	36	32

・本取り組みのスキーム



【お問い合わせ先：事務局】

一般社団法人中部経済連合会 企画部 中野、木下

TEL : 052-962-8091 E-mail : jinzai@chukeiren.or.jp

目次

<実施報告書 (実施日順、敬称略、法人種別略)>

中京大学 × 日本生命保険.....	1
愛知県立大学 × 中部経済連合会.....	2
中京大学 × 中部電力.....	3
中京大学 × 東海光学.....	4
中京大学 × サーラエナジー.....	5
南山大学 × 名南経営.....	6
中京大学 × 豊田自動織機.....	7
名城大学 × 中部経済連合会.....	8
中京大学 × 豊田自動織機.....	9
公立諏訪東京理科大学 × 豊田自動織機.....	10
愛知大学 × 中部経済連合会.....	11
中京大学 × 三晃社.....	12
名古屋市立大学 × 中部電力.....	13
中京大学 × 朝日新聞.....	14
名古屋学院大学 × 名南経営.....	15
名古屋学院大学 × アクアリング.....	16
中京大学 × 名古屋鉄道.....	17
名古屋学院大学 × 岡崎信用金庫.....	18
名古屋市立大学 × 鹿島建設.....	19
中京大学 × 日本生命保険.....	20
南山大学 × 東海光学.....	21
中京大学 × 三菱UFJ銀行.....	22
名古屋学院大学 × 三井不動産リアルティ.....	23
名城大学 × 日本製鉄.....	24
中京大学 × 住友電装.....	25
中京大学 × フジトランスコーポレーション.....	26
名城大学 × 岡崎信用金庫.....	27
名古屋市立大学 × 豊田鉄工.....	28
名古屋学院大学 × フジトランスコーポレーション.....	29

南山大学 × 大同特殊鋼	30
名古屋学院大学 × TOTO.....	31
名古屋市立大学 × 中部経済連合会	32

※ご提出頂きました報告書は、可能な限り原文のまま掲載しておりますが、講師を務めていただいた方の氏名を伏せるなど、一部修正を加えております。

中京大学 × 日本生命保険

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年5月16日 13:10-14:20
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	法学部
	対象学年	4年
	受講学生数	16名
	講義等の目的・狙い	学生に社会人として必要とされる能力等を学ばせる。
	講義等のテーマ	社会で求められる人材像・社会人として必要な能力
	講義等の内容(プログラム)	<ul style="list-style-type: none"> ・業界・当社の紹介・自身の仕事内容 ・会社で得た経験、やりがい、葛藤 ・ワークライフバランスを実現するために工夫していること
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	<p>1番に感じたことは、“自分のキャリアについて考えることの大切さ”です。来年の4月から社会人として働くということに、漠然とした不安や心配があり、3年後、5年後、10年後、自分がどう働いているか、どう働いていきたいかということは考えたこともなく、想像すらできませんでした。</p> <p>さらに女性という立場においては、正規雇用で働けていても、結婚や出産など様々なライフイベントに対応するために、非正規雇用として働いたり、転職したりといったことがあるんだろうと思っていました。しかしお2人は、これまでの仕事を通してこれを経験できたから今後はこういうことに挑戦したい、これまでに身につけた力をこういう風に活かしていきたい、という将来のビジョンを描けていて、すごくカッコいいと思いました。</p> <p>さらに、お2人のお話を聞いて働くに当たり大切にしたいと思ったことが、“思いの共有”です。私は日頃から、自分の思っていることを周りに話したり、悩みを相談することができずに苦しくなることがあります。また、自分がどういことをしたいかといったことを話すのも苦手で、我慢することもあります。ですが、お2人のお話の中で、悩んだ時は上司に相談をしたり、後輩とコミュニケーションをとったり、目標をグループで共有したりして壁を乗り越えたとおっしゃっていて、私もそうなりたいと思いました。</p> <p>家庭も仕事も同じくらい大事にしていいたいという職場をつくれるような女性になりたいです。</p>
	担当教員のコメント	<p>男性・女性どちらの学生にとってもキャリア継続のためのワークライフバランスを考える上で大変示唆に富むお話をさせていただきました。</p> <p>なにより講師の方々が生き活きと自分の仕事について語る姿に接することができたことは、大学4年生にとっては大変良い経験になったものと思います。</p>
	反省点・改善すべき点	特になし

愛知県立大学 × 中部経済連合会

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年5月17日 12:50-14:20
	講義等の種類(選択)	PBL(課題解決型)授業
	対象学部・学科	全学部・全学科
	対象学年	2年以上
	受講学生数	17名
	講義等の目的・狙い	自ら課題を設定し、自ら課題を解決する能力を養う。
	講義等のテーマ	ものづくりの現状と課題
	講義等の内容(プログラム)	《序盤》課題発見・課題解決に必要な基礎知識を習得する。 《中盤》各企業が抱える課題に対する理解を深めつつ、プロジェクトのテーマを決定する。 《終盤》プロジェクトを進めるためにフィールドワークを行い、報告会を実施する。
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業&工場見学
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	「中部経済連合会の話では中部圏・愛知県の現状と課題を分かりやすく説明して頂き、これからの産業や自身の生き方について考えるきっかけになりました。」 「中部地方の地理的特性から、愛知県の産業の系譜と詳細、現状とそれに対する企業の取り組みまで、さまざまなことを知り勉強になりました。」
	担当教員のコメント	本講義は、愛知県のものづくりについて学び、現場を知り、課題解決を図るという実践型教育という1面だけでなく、キャリア教育という側面もある。具体的には、現状と課題を踏まえて、将来、どのような仕事をどのような方法でしたいのかを考えるキッカケを与えたいと考えている。中部経済連合会様には統計データを示すだけでなく、多くの企業が抱えている代表的な課題・問題も示していただけであり、課題解決や将来設計のための良いインプットとなっている。
	反省点・改善すべき点	本講義は学生の能動的な参加を前提としているが、受講生の多くは2年生であり、主体性や社会性を十分に有しているとは限らない。3年生や4年生の力も借りつつ、それらの能力も可能な範囲で向上してあげられたらと思っている。

中京大学 × 中部電力

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年5月31日
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	総合政策学部
	対象学年	2～3年
	受講学生数	15名
	講義等の目的・狙い	業界説明及びキャリア形成
	講義等のテーマ	業界を取り巻く環境と就職活動の実態
	講義等の内容(プログラム)	講義
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	採用側のリアルなご意見をお聞きすることができ、残りの大学生活を一層充実したものになろうと決意を新たにしました。そして、現在ゼミで頑張っていることが何一つ間違いのないものなのだと確信することができました。
	担当教員のコメント	学生の質問がやや少なく、準備不足感が否めなかった
	反省点・改善すべき点	事前に学生に課題を与えることでより活発な質疑ができた

中京大学 × 東海光学

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年6月13日 14:55-16:25
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	法学部
	対象学年	3年
	受講学生数	18名
	講義等の目的・狙い	学生に社会人として必要とされる能力等を学ばせる。
	講義等のテーマ	社会で求められる人材像・社会人として必要な能力
	講義等の内容(プログラム)	<ul style="list-style-type: none"> ・東海光学の会社説明(事業内容、製品紹介など) ・どんな風に世の中に貢献しているか ・職種紹介(営業職、一般事務職) ・企業に必要とされる人材とは ・人事担当者からの就職活動アドバイス
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	<p>今回のお話から、東海光学株式会社がどんな会社なのか、就職活動、及び就職してから社会人としてどのような行動をするべきか具体的にイメージをすることができました。</p> <p>就職活動においては実際に企業に足を運んでどんな会社なのか知ることや、働いている人と話してみても得られた情報を面接に活かすことが効果的だと知ることができました。</p> <p>就職してからは、人と関わる仕事ほどコミュニケーションが必要で、会話のネタを作るためにも大学生生活でいるんな経験をし、好きなことを突き詰めることの重要性を学びました。</p> <p>今回のお話を踏まえて、就職活動では会社・自分を理解することで将来設計していきたいと思います。</p>
	担当教員のコメント	<p>業界紹介、会社紹介、職種紹介に加え、実際に採用に関わっておられる方の視点から、企業に必要とされる人材とはということや、就職活動に関するアドバイスについてわかりやすく話していただきました。授業後の学生達の感想を読むと、多くの学びを得たことが伝わってきました。大変有意義な講演をいただきました。</p>
	反省点・改善すべき点	特になし

中京大学 × サーラエナジー

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年6月24日 14:55-16:25
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	法学部
	対象学年	2年
	受講学生数	15名
	講義等の目的・狙い	学生に社会人として必要とされる能力等を学ばせる。
	講義等のテーマ	社会で求められる人材像・社会人として必要な能力
	講義等の内容(プログラム)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自己紹介・導入 <ul style="list-style-type: none"> - 全体の流れ - 会社の紹介 2. 就職活動とは <ul style="list-style-type: none"> - 就職活動の目的 - 就職活動の流れ - 会社選びのポイント 3. 面接について <ul style="list-style-type: none"> - 面接とは何のためにやるのか - 面接で見ているポイント - 面接ではSTARを意識しよう - 面接風景動画 - まとめ
講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業	
コメント	学生のコメント	「面接とは企業に品定めをされる場ではなく、マッチングの場である」という言葉が最も印象的でした。これまで面接とは、どれだけ熱意があるかを伝えられるかが大事であり如何に良い印象を持ってもらうかの勝負であると思っていたため苦手意識があったのですが、同じ想いをもって働いてくれる仲間を見つけるための場と聞くと少しマイナスなイメージが薄れました。面接についてのお話だけでなく、学生は自分の興味を深掘りするための時間であるというアドバイスまで頂けたので、何かに打ち込んで学チカにしていきたいと思えます。
	担当教員のコメント	実際に採用に関わっておられる方々の視点から就職活動や面接について率直なアドバイスをいただき、学生達は、大変熱心に授業に聴き入っておりました。適宜学生のためのグループワークや発言も設けていただき、学生達にとっては大変良い経験になりました。授業後の学生達の感想を読むと、多くの学びを得たことが伝わってきました。
	反省点・改善すべき点	特になし

南山大学 × 名南経営

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年6月26日 11:05-12:45
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	経営学部・経営学科
	対象学年	2年
	受講学生数	24名
	講義等の目的・狙い	ビジネスにおける考える力と数字を読む力の重要性についての理解
	講義等のテーマ	経営コンサルタントから学ぶビジネス実践力
	講義等の内容(プログラム)	1. 自己紹介, 会社紹介 2. 経営コンサルタントの仕事とは 3. 求められるビジネススキル 4. コンサルティングの事例紹介
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の問題解決の為には何が必要か、その為には何をやるべきかといった具体的な方法まで、分かりやすく説明されていて、とても惹き込まれました。 ・コンサルティングの仕事内容や種類などを知り興味を持ちました。 ・経営コンサルタントになるためには、総合力が大切で主に考える力、伝える力、数字を読み取る力が必要でありその力を持っているかどうか実際に体験することが出来てとても面白かったです。 ・人の役に立つのが好きなため経営コンサルティングという仕事があることも視野に入れてみたい。 ・この講演を通じて、自身の目標としているところに辿り着くために必要な能力や経験を、この大学生という社会に触れ自由度の高いこの時期に、身につける必要があると考えました。
	担当教員のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・考える力、伝える力、数字を読む力を分かりやすくお話いただきました。 ・ワークを通じて、学生たちの理解は進んだと思います。 ・学生たちが経営コンサルや管理会計に関心を持つきっかけになったと思います。
	反省点・改善すべき点	・質疑応答の時間を設けることができればよかったかと思います。

中京大学 × 豊田自動織機

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年7月4日 10:45-12:15
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	経営学部、経済学部、総合政策学部、国際学部
	対象学年	3~4年
	受講学生数	43名
	講義等の目的・狙い	海外勤務経験の紹介
	講義等のテーマ	海外勤務経験について
	講義等の内容(プログラム)	自己紹介、会社紹介、海外駐在員の役割、私の経験
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	海外赴任で得られるビジネスマンとしての強みと経験を学べた。 国が違うと言うことによって働く上であってもはっきりと違いがあることを実際に体験談として聞いたので、より海外と日本の違いを以前より具体的に想像できるようになった。
	担当教員のコメント	これまでも現場でのインタビュー調査で得た情報をもとに講義を行っていたが、どうしても伝言ゲーム的なところがあったのに対して、現場の方が直接来て、自らの現場の状況を語ってくれたことによって、グローバル経営管理に対する学生の理解が一段と高まったと感じた。来年もぜひこの制度を活用したいと思う。
	反省点・改善すべき点	多くの学生から、初めての講師で緊張したせいか、質問をしそびれたという話を聞いたので、学生がより質問しやすい雰囲気作りが必要だなと感じた。

名城大学 × 中部経済連合会

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年7月4日 10:50-12:20
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	経済学部
	対象学年	2~4年
	受講学生数	114名
	講義等の目的・狙い	中部圏にどのような産業が集積し、どのような企業・中小企業が活躍しているのかを概観する
	講義等のテーマ	中小企業論
	講義等の内容(プログラム)	1. 講師紹介、同連合会紹介 2. 中部圏・愛知県の現状と課題 3. 中小企業の現状と課題 4. 当地域の先進的な取り組み事例 5. 学生たちに向けたメッセージ
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	<ul style="list-style-type: none"> ・生まれも育ちも愛知県だが、県の産業の歴史や特徴、現状をよく知らなかったため、今回の講義を通して理解することが出来た。愛知は今後もものづくりを通じて発展し、それが永続すると考えていたが、少子高齢化や製造業以外の産業の厚みがないなどの大きな課題があることを知れた。 ・中部圏の弱みとして、人口減少、生産年齢人口減少、女性流出などがあると知った。このままいけば域内総生産が30年で確実に25兆円の損失を生むとしり、危機の意識をもつ必要があると思った。
	担当教員のコメント	中部圏の強みだけでなく、弱みをデータも併せて提示頂いたのととてもわかりやすく展開頂きました。愛知県＝トヨタ自動車の括りで語られがちな同地の産業ですが、自動車産業以外の産業が育たない側面を「弱み」として指摘されたことも、新鮮に映りました。「中小企業論」に登壇頂いたので、上の弱みを転換していくために中小企業の存在意義が高まるという点にも付言頂いたことはとても参考になりました。
	反省点・改善すべき点	「中小企業論」科目ではあったものの、事前に産業のくくりについて学生らに復習をうながしておけばより理解が深まったと考える。

中京大学 × 豊田自動織機

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年7月12日
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	総合政策学部・総合政策学科
	対象学年	2～3年
	受講学生数	14名
	講義等の目的・狙い	学生のキャリア観の醸成
	講義等のテーマ	働くリアル
	講義等の内容(プログラム)	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の実情について説明 ・講師の実体験について概説 ・座談会形式で質疑対応
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事について具体的に理解できた ・働くということがどういうことかをこれまで以上に実感できた
	担当教員のコメント	講師の人柄が非常に良く、学生たちにとってリアルな、生の声を聞かせることができとても良かった
	反省点・改善すべき点	特になし

公立諏訪東京理科大学 × 豊田自動織機

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年7月13日 13:40-15:20
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	工学部・情報応用工学科、機械電気工学科
	対象学年	1年
	受講学生数	約300名
	講義等の目的・狙い	早期より社会人の講演を聞くことで、働くことを意識し、今後の大学生生活の学びについて考える機会とする。
	講義等のテーマ	技術開発における物理、数学の適用(創造性とは?)
	講義等の内容(プログラム)	I 会社概要 II 自己紹介 III 背景 自動車業界を例に 日本の未来は? IV イノベーションについて(演習含む) V 求められる技術者とは(演習含む)
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	<ul style="list-style-type: none"> ・物事のとらえ方について新たな視点から観るという事の重要性を認識できました。 ・知らないうちに常識にとらわれていたなと感じました。ロジカルシンキングやラテラルシンキングができるようにこれからトレーニングしていきたいと思いました。 ・今までクリエイティブさというものは生まれつきだと思っていましたが今回の講義を聞いて、私でもクリエイティブな人材になれると感じ、自分の価値観が大きく変化しました。 ・今まで大学での目的がなく卒業が目標になっていましたが新たな目標が見つけれられた気がします
	担当教員のコメント	<p>講義前半は自動車業界についてのお話しを通じて、時代の移り変わりやイノベーションについてお話しいただきました。</p> <p>講義後半では、演習を通じて技術者に必要な考え方を伝えていただき、学生は楽しみながらも多くの学びを得ることができたと思います。</p>
	反省点・改善すべき点	特になし

愛知大学 × 中部経済連合会

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年7月15日 13:00-14:30
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	国際コミュニケーション学部・国際教養学科
	対象学年	3年
	受講学生数	12名
	講義等の目的・狙い	ゼミの研究テーマである「地球環境問題と社会の接点を探る」に関連して、学生に現在の社会の状況を知らせ、研究テーマに対する知識と興味を深める。
	講義等のテーマ	脱炭素社会に向けた中部圏の取組
	講義等の内容(プログラム)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自己紹介・組織紹介 2. エネルギー・環境にまつわる昨今の国内外の動き 3. 脱炭素に向けた中部圏の取組 4. 新技術を社会実装するために必要なこと 5. さいごに 持続可能な経済社会の構築
講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業	
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	<ul style="list-style-type: none"> ・世界では脱炭素社会に向けて様々な取り組みが行われており、今年が環境にまつわる重要な年であるという点などとても興味深かった。 ・日本の脱炭素化が他の国よりも進んでいることに驚いた。 ・ペロブスカイト太陽光発電に脅威を持った。この技術が世界中で普及するのが楽しみだ。 ・中部圏の詳しい取り組みについて知ることができて、より環境の取り組みを身近に感じる事が出来た。
	担当教員のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・脱炭素社会に向けた世界全体と身近な中部圏での各企業の取り組みを伺い、学生の知識と興味を深めることができた。レポートでもそのような意見が多い。 ・図表や写真を多用した資料をご準備いただき、90分間興味を失わずにお聞きすることができたのではないかと思います。
	反省点・改善すべき点	・特になし

中京大学 × 三晃社

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年9月2日-9月6日 各9:30-17:30
	講義等の種類(選択)	会社・工場見学
	対象学部・学科	現代社会学部・現代社会学科
	対象学年	3年
	受講学生数	2名
	講義等の目的・狙い	クリエイティブ、媒体、イベントなどの担当から広告の現状を理解する
	講義等のテーマ	広告会社の現場
	講義等の内容(プログラム)	5日間のインターンシップ
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	<p>大学の講義で、広告についてや、メディアについて学ぶ機会があったが、今回は広告代理店で実際に働く方からより詳細で、リアルなお話を伺うことが出来たので良かった。特に、社員の方それぞれ働くことに対する考え方や、広告を生み出す上でアイデアの出し方など、価値観や経験があって非常に勉強になることが多くあった。社員の方全員が、自分のやっていることに誇りを持っているように感じ、だからこそ良いものが作れると伝わってきた。</p> <p>ワークショップでは、実際に企画案を出したり、グループで話し合ったりと初めてのことで戸惑うことも多かったが、回を増すごとに慣れてきて、最後には楽しめるようになった。</p> <p>広告代理店という堅いイメージがあったが、むしろ真逆で、気さくな方が多く、楽しく参加することが出来た。今回5日間のインターンシップに参加することで考え方が変わり、自分自身の思考も広がったように思うしもっと広く見るようにしたいと思った。5日間を通して、大学では学べないような広告のことや、働くことについて知ることが出来た。</p>
	担当教員のコメント	5日間をかけてじっくりと現場を見学させていただくなど充実の内容で、上記学生のコメントにあるように貴重な経験をさせていただいたと思います。
	反省点・改善すべき点	特になし

名古屋市立大学 × 中部電力

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年9月10日
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	医学部、薬学部、経済学部、人文社会学部、芸術工学部、総合生命理学部
	対象学年	1～2年
	受講学生数	135名
	講義等の目的・狙い	日々の暮らしにおいてエネルギーの安定供給は不可欠である。本授業は、エネルギー関連企業が日々どのような役割を果たしているか、理系人材が学んだサイエンスをその中でどのように活かせるかなどを企業の方々から直接紹介いただくことによって理系学生が大学で学んだサイエンスに関わる素養をキャリアの選択肢に活かすことにつなげる。
	講義等のテーマ	SDGsを考える - エネルギー編 -
	講義等の内容(プログラム)	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介 ・所属企業がエネルギーの安定供給に向けて果たす役割 ・エネルギー企業において理系人材がどのような場面で活躍できるか
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	<ul style="list-style-type: none"> ・電力制御の重要性とそこに活かされている情報技術を紹介いただいたことで、数学や情報処理の能力が社会に活かせることを知って勉強する目標ができた。 ・当たり前のように使っている電気が停まることを今まで考えたことがなかったが、その陰で相当数の方々が努力されていることに頭が下がる思いがした。 ・発電所の方は工学系だと決めつけていたが、出来上がってしまえば制御ということが大切と分かった。特に発電方法が火力、水力に加え、あらゆるところで生み出される太陽光、風力などによる電気を過不足なく扱いことの大変さが理解できて勉強になった。
	担当教員のコメント	地元企業である中部電力については学生の関心も高い。ただし、文系企業のイメージが強く理系には関係がないと考えていた学生が多く、そのイメージを変えられたことは良かった。
	反省点・改善すべき点	特になし

中京大学×朝日新聞

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年9月24日 13:10-14:30
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	工学部・電気電子工学科/工学研究科・電気電子工学専攻
	対象学年	3～4年、M1、M2
	受講学生数	50名
	講義等の目的・狙い	社会で活躍する方々が大学時代にどのように進路選択したのか実例を踏まえて照会頂きたい。また、社会人になってからのキャリア選択についても紹介頂きたい。
	講義等のテーマ	大学/大学院卒業後の進路選択とキャリアについて
	講義等の内容(プログラム)	<ul style="list-style-type: none"> ・経歴 ・就職のきっかけ ・キャリア形成 ・理系とジャーナリズム ・質疑応答
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	<ul style="list-style-type: none"> ・原子力発電について取材する中で、事故後10年間で世の中の“意識”や“対応”で変化したことについて深く知ることができた ・取材する際に記者の方がじゅうぶんな文献調査をしていることを知れて有意義だった
	担当教員のコメント	記者の仕事や留学のお話など大変興味深いお話を伺うことができました。また、エンジニアが開発した技術の利用には社会的な合意形成が必要であることを学生が知ることができ大変有意義であったと思います。
	反省点・改善すべき点	特になし

名古屋学院大学×名南経営

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年10月4日、10月25日、11月1日
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	商学部・商学科・経営情報学科
	対象学年	2～4年
	受講学生数	各回90名
	講義等の目的・狙い	キャリア教育、業界分析、求められる人材を知る
	講義等のテーマ	司法書士、行政書士、税理士の仕事について
	講義等の内容(プログラム)	各業界の説明と仕事を通じて得られた経験談
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	学生にとってはあまり身近ではない業界や仕事について興味をもって知ることができた。
	担当教員のコメント	これまでの経験を踏まえて、学生に大変わかりやすく話していただいた。
	反省点・改善すべき点	特にありません。

名古屋学院大学×アクアリング

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年10月6日 13:00-14:30
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	経済学部、現代社会学部
	対象学年	2～3年
	受講学生数	94名
	講義等の目的・狙い	各業界の内容や企業風土、及び、講師の方々の働き方や働くことに対する価値観を聞き、学生の将来の職業選択や進路の決定に役立てるため。
	講義等のテーマ	キャリア形成について
	講義等の内容(プログラム)	講師の講演(75分間)+学生との質疑応答(15分間)
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	<ul style="list-style-type: none"> ・講師の方の「その時代・状況に応じて「自分という商品」を高く売る力が必要」という言葉が印象に残りました。 ・今日の講演を通じて、失敗をどう成功に結びつけるかを考えることが重要だと強く感じました。結果が出るまで諦めないことも大切ですが、それだけでは十分ではなく、失敗を分析し、改善点を見つける力が必要だと気づかされました。
	担当教員のコメント	茂森代表は自身の学生時代の様子から現在に至るまで、自身の心境や本音を交えながら代表になるまでの成長過程をお話になりました。学生には、社会人になりキャリアを積んでいく具体的なイメージが持て、非常に有意義な講演でした。
	反省点・改善すべき点	無し

中京大学×名古屋鉄道

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年10月11日
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	総合政策学部・総合政策学科
	対象学年	1～4年
	受講学生数	約250名
	講義等の目的・狙い	学生のキャリア観の醸成
	講義等のテーマ	働くリアル
	講義等の内容(プログラム)	・就職活動の実際 ・鉄道業界の紹介
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	・仕事について具体的に理解できた ・働くということがどういうことかをこれまで以上に実感できた
	担当教員のコメント	講師の人柄が非常に良く、学生たちにとってリアルな、生の声を聞かせることができてとても良かった
	反省点・改善すべき点	特になし

名古屋学院大学 × 岡崎信用金庫

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年10月11日
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	商学部・商学科・経営情報学科
	対象学年	2～4年
	受講学生数	90名
	講義等の目的・狙い	キャリア教育、業界分析、求められる人材を知る
	講義等のテーマ	金融機関の役割や業務内容
	講義等の内容(プログラム)	金融業界の説明と仕事を通じて得られた経験について
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	金融機関で働くことで得られる経験ややり甲斐など、大変興味を持てた。
	担当教員のコメント	金融マンとしての視点や顧客の立場に立った仕事への取り組みなど大変面白かったです。
	反省点・改善すべき点	特にありません。

名古屋市立大学×鹿島建設

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年10月24日
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	薬学部、経済学部、人文社会学部、芸術工学部、総合生命理学部、データサイエンス学部
	対象学年	1～2年
	受講学生数	130名
	講義等の目的・狙い	社会においてどのような人材が求められているか、学生のうちに何を学んでおくべきかを就職支援企業に所属する外部講師から学ぶ。また、様々な業界の外部講師から、各業界の社会的役割、社会における位置づけ、仕事のやりがい、将来性、そこで働く楽しさなどについて聞くことで自身のキャリアをデザインにつなげる。
	講義等のテーマ	社会人になるB - キャリア形成に備えた学び -
	講義等の内容(プログラム)	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介 ・所属企業が社会において果たす役割 ・組織内での業務区分 ・職務上必要とされる知識や能力 ・仕事のやりがいや所属業界の将来性 などについて、個々の所属団体の宣伝ではなく、業界の代表として講義。
	交通費(選択)	対面授業
	コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)
担当教員のコメント		学生のコメントを見る限り、毎回、何らかの刺激を受け、働くことに対する理解が深まっていることを感じる。また、最終回のアンケートには、「このような授業は1年生にとって必要と思うか」に対し、回答者130人のうち114人が「強くそう思う」、14人が「そう思う」と答えている。今後も多くの企業の方々に協力をお願いしたい。
反省点・改善すべき点		特になし

中京大学 × 日本生命保険

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年10月25日
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	総合政策学部・総合政策学科
	対象学年	1～4年
	受講学生数	約250名
	講義等の目的・狙い	学生のキャリア観の醸成
	講義等のテーマ	働くリアル
	講義等の内容(プログラム)	・就職活動の実際 ・金融業界の紹介
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	・仕事について具体的に理解できた ・働くということがどういうことかをこれまで以上に実感できた
	担当教員のコメント	業界にまつわる話と就職活動全般にまつわる話のバランスが良く、学生たちにとってリアルな、生の声を聞かせることができとても良かった
	反省点・改善すべき点	特になし

南山大学 × 東海光学

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年10月28日 11:05-12:45
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	経営学部・経営学科
	対象学年	3~4年
	受講学生数	33名
	講義等の目的・狙い	製造プロセスと原価計算の理解
	講義等のテーマ	眼鏡レンズの開発と原価計算
	講義等の内容(プログラム)	1. 自己紹介, 業界紹介, 会社紹介, 商品紹介 2. ものづくりの紹介, 加工方法 3. 原価計算, 戦略会計 4. 企業イメージのブランディング など
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	<ul style="list-style-type: none"> ・固定費を発生させる設備をいかに有効に活用するかが大事だと聞き、とても勉強になった。 ・テキストのような単純な形で原価計算実務が行われていないことがよく理解できた。 ・高機能な製品の開発には、専用の設備や技術投資が不可欠であり、これらのコストが製品の価格に反映される一方で、消費者に長期的な価値を提供していることが印象的でした。 ・時代にあった商品をタイムリーに販売し、戦略的な意思決定を行い、多くの利益を生み出していることが分かりました。 ・企業が利益を出し続けるためには付加価値を高めることが重要であると理解できました。 ・工程別・商品別に原価を計算をしており、厳密に計算されていると感じた。 ・正しく原価計算を行ったうえで売価を決定したり、コスト削減を考えたり、売上を伸ばすための投資を考えたりするなど、戦略会計の重要性を感じることができた。企業経営を考えるうえで、様々な観点から原価の分析をすることの大切さがわかった。
	担当教員のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・業界紹介、企業紹介にはじまり、ビジネスや商品の特徴を踏まえたうえで、分かりやすく原価計算についてお教えいただきました。 ・原価情報が、実務において重要な役割を果たしていることが伝わったと思います。 ・学生たちが原価計算や管理会計の学習に関心を持つきっかけになったと思います。 ・学生たちからも多くの質問がでて、よい学びの機会になったと思います。
	反省点・改善すべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・教室の機器の準備に時間がかかってしまいました。少し余裕をもって、事前に準備しておくべきでした。

中京大学 × 三菱UFJ銀行

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年10月29日
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	総合政策学部・総合政策学科
	対象学年	2年
	受講学生数	20名
	講義等の目的・狙い	起業の実態について学生に学んでもらう
	講義等のテーマ	スタートアップ今昔
	講義等の内容(プログラム)	<ul style="list-style-type: none"> ・スタートアップとは ・名古屋におけるスタートアップの実態
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	<ul style="list-style-type: none"> ・起業という選択肢ができた ・働くということがどういうことかをこれまで以上に実感できた
	担当教員のコメント	学生たちに「学生起業」という選択肢について理解してもらえた
	反省点・改善すべき点	特になし

名古屋学院大学 × 三井不動産リアルティ

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年10月30日 13:00-14:30
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	経済学部、現代社会学部
	対象学年	2～3年
	受講学生数	98名
	講義等の目的・狙い	各業界の内容や企業風土、及び、講師の方々の働き方や働くことに対する価値観を聞き、学生の将来の職業選択や進路の決定に役立てるため。
	講義等のテーマ	不動産業界に関する解説
	講義等の内容(プログラム)	講師の講演(75分間) + 学生との質疑応答(15分間)
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	不動産業界に関して、衣食住の住の部分を担当する重要な業界であることを学んだ。自社商品がないため他メーカーとの違いを出すために営業の人間力が大切である業界であることを知れた。不動産開発・管理・流通の説明を丁寧にして頂けた。
	担当教員のコメント	不動産業界に関して、学生のコメントにある通りわかりやすく説明していただいた。また、講演者自身の経験をもとにした就活や社会に出てから活躍するためのアドバイスを親身に行っていただいた。
	反省点・改善すべき点	無し

名城大学 × 日本製鉄

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年11月6日 14:00-16:00
	講義等の種類(選択)	会社・工場見学
	対象学部・学科	経済学部
	対象学年	2～3年
	受講学生数	11名
	講義等の目的・狙い	中部の自動車産業集積が、素形材含めた関連産業から成ることを学生自身が体感する
	講義等のテーマ	中部地域の自動車産業
	講義等の内容(プログラム)	1. 講師紹介、同社紹介 2. グローバルに展開する同社事業 3. 学生へのメッセージ
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	<ul style="list-style-type: none"> ・「鉄」が製造業においていかに重要な素材であることを知った。その生産工程の大きさ、重さに「重厚長大」の意味を理解した ・「高炉」「電炉」の違いについて、SDGs、カーボンニュートラル時代の製造業の観点からも理解を深めることができた
	担当教員のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・本学部生は中部圏にありながらも「自動車産業」はトヨタ自動車の生産工場のみで成り立っていると考えがちです。そのなかで、サプライチェーンの川下にある素形材、とりわけ「鉄」に関わる日本製鉄様への訪問は、受講生らに「素形材がなければ製品としての自動車は成り立たない」ことを知るきっかけになりました。 ・加えて、高熱の高炉見学時には、カーボンニュートラルへの対応が求められる自動車産業において、どのように現場からの工夫がなされているのか、また電炉の活用などの技術展開も含めて学ぶことができました。実際に目にしなければ受講生らも理解が深まらない工程も多く、訪問見学の機会を頂けたことは大変にありがたく思った次第です。
	反省点・改善すべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・「鉄は国家なり」というフレーズを今さらながら学ぶ・知る受講生がほとんどで、講義の中でより素形材産業について学ぶ機会を増やしておけばよかったとの反省がある

中京大学×住友電装

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年11月12日
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	総合政策学部・総合政策学科
	対象学年	2年
	受講学生数	20名
	講義等の目的・狙い	採用の実態についてレクチャー頂いた
	講義等のテーマ	BtoB企業の採用
	講義等の内容(プログラム)	・住友電装について ・採用の実態
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	・企業の採用活動の裏側を知れた ・働くということがどういうことかをこれまで以上に実感できた
	担当教員のコメント	学生たちが自然体で就職活動に臨む契機となった
	反省点・改善すべき点	特になし

中京大学 × フジトランスコーポレーション

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年11月19日
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	総合政策学部・総合政策学科
	対象学年	2年
	受講学生数	20名
	講義等の目的・狙い	採用の実態についてレクチャー頂いた
	講義等のテーマ	BtoB企業の採用
	講義等の内容(プログラム)	<ul style="list-style-type: none"> ・運送業界について ・採用の実態
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の採用活動の裏側を知れた ・良い会社の選び方の参考になった
	担当教員のコメント	学生たちが就職活動に臨むための土台作りができた。
	反省点・改善すべき点	特になし

名城大学 × 岡崎信用金庫

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年11月20日 10:50-12:20
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	経済学部
	対象学年	3~4年
	受講学生数	139名
	講義等の目的・狙い	中小企業経営に地域金融機関がどのように関わるのか、具体例を挙げて頂きながら中小企業向け金融のあり方を学ぶ
	講義等のテーマ	中小企業政策論
	講義等の内容(プログラム)	1. 講師紹介、同金庫紹介 2. 中小企業に向けた伴走支援のあり方 3. 学生へのメッセージ
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	<p>・信用金庫と銀行の違いすら知らなかったが、信用金庫しかできないことや大企業ではなく中小企業、個人のお客様に対応する良さを知ることができた。銀行と聞いて堅苦しいイメージを持っていたがお客様のために働く信頼関係を大切に作る、融資以外の悩み相談など多方面から人々を支えていることを知った。</p> <p>・信用金庫が地元のためにという明確なスタンスを持ち、中小企業や個人を支援している点を学んだ。また、岡崎信用金庫は限られた地域で事業を展開されていることが、地域密着型の強みを象徴していると感じた。利ざやや手数料収入といった収益モデルの説明もわかりやすく、金融機関の仕組みを具体的に理解できた。また、自分自身が商品であるというお話から、お客様との信頼関係を築くことの重要性を改めて実感した。</p>
	担当教員のコメント	<p>・地域金融機関のお立場から、中小企業にどのように向き合っているのか、具体例を示しながらお話し頂きたいとのリクエストを挙げたところ、具体例を数例挙げて頂きました。直前の講義でも伴走支援に関する話を受講者に展開しましたが、信用金庫がどのように顧客と信頼関係を構築し、伴走していくのかという事例は学生たちも興味をもって話を聴いていました。</p> <p>・また、3年生以上履修可の講義だったため、就職先として地域金融機関を希望する学生も多く、講義後にも講師に対して質問を投げる受講生の姿もみられました。金融機関の立場から中小企業を考える姿勢も大事ですので、様々な角度で「中小企業」をみる機会を頂けたことに深く感謝した次第です。</p>
	反省点・改善すべき点	<p>・講義後に学生たちに感想を書かせたところ、とても良いコメントが多く挙がった(これまでに見たことがないくらい)。講師にも後日、ファイルにて送付したが、当日の講師講演後直接、学生たちの口から感想を述べてもらえばよかったと感じた。</p>

名古屋市立大学 × 豊田鉄工

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年12月5日 9:00-10:30
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	人文社会学部・心理教育学科
	対象学年	3年
	受講学生数	29名
	講義等の目的・狙い	企業の人材開発の実際を学ぶ
	講義等のテーマ	人事心理学: 企業の人材開発の実際を学ぶ
	講義等の内容(プログラム)	豊田鉄工の人材開発の実際について講演
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	人事考課を行う際に大事なものは、どれだけ部下のことを考える時間をつくったかであるというお話を聞き、部下に指導をするとき、褒める・注意するなどの働きかけの表現方法や評価の仕方は上司によって異なり、また、評価の受け取られ方も、部下の性格や状況によって異なると思ったのだが、時間は量的なものであって、受け取られ方もすべての人に平等なので、上司は部下を評価・指導する際にかかる時間を等しくすることを意識すると、知らず知らずのうちに好みや相性が、部下を評価する機会の多さや関わり方の濃度に影響を及ぼしてしまうという良くない状況を避けることができるのではないかと思った。加えて、部下も上司に平等に関わってもらえていると感じることで、組織への不信感を覚えることがなく、ワーク・エンゲージメントを高めることもできるのではないかと感じた。今回の講義を聞いて、人事評価や能力評価の方法や受け取られ方と、仕事に対するモチベーションや集団凝集性の関連について興味を持ったので、今後学びたいと思った。
	担当教員のコメント	豊田鉄工の歴史や企業理念から人材開発の実際まで、包み隠さず、わかりやすくお伝えいただけだと思います。学生にとっても、授業で学ぶ抽象的な概念・理論と実際の施策・制度などの橋渡しができたものと思います。
	反省点・改善すべき点	特になし。

名古屋学院大学×フジトランスコーポレーション

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年12月18日 13:00-14:30
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	経済学部、現代社会学部
	対象学年	2～3年
	受講学生数	89名
	講義等の目的・狙い	各業界の内容や企業風土、講師の働き方や働くことについての価値観を聞き、学生の職業選択や進路の決定に役立てる。
	講義等のテーマ	海運業を中心とした物流業界の仕事内容
	講義等の内容(プログラム)	講師のスライドを用いての講義75分、質疑応答15分
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	自分の専門分野に固執せず、多様な課題に対応できるスキルを磨きたいと感じました。次に、新車輸送やロケット・旅客機主翼の輸送といった挑戦的なプロジェクトに取り組む姿勢は、自分自身の成長のために、未知の領域にも積極的に挑む重要性を気づきました。
	担当教員のコメント	講師のお話がとても面白く、海運業界や物流に興味を持ちました。
	反省点・改善すべき点	なし

南山大学 × 大同特殊鋼

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2024年12月23日 11:05-12:45
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	経営学部・経営学科
	対象学年	3～4年
	受講学生数	20名
	講義等の目的・狙い	管理会計実務(管理会計担当者の業務内容)の意義の理解
	講義等のテーマ	経営計画策定の「実際」と管理会計業務の「やりがい」
	講義等の内容(プログラム)	1. 会社・業界の紹介 2. 経営計画(予算)策定の【実際】 3. 管理会計業務の【やりがい】
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	<ul style="list-style-type: none"> ●管理会計業務の「やりがい」として、組織全体を動かし、最終的に社会をより良い方向に導くという視点が示され、数字の管理が持つ意義の深さを学びました。 ●授業ではなかなかイメージがつかずに終わっていたものもあったが、思った以上に管理会計が実際の企業経営において使用されていることがわかり、理解がより深まった。 ●講演を通じて、経営の根幹を支える業務の重要性やその魅力を知り、自分が将来働く中で何を重視すべきか、どのようなスキルを磨いていくべきかを考える貴重なきっかけとなった。 ●実際に管理会計を用いて働いている方のやりがいや内容を聴き、そのような疑問を解消できたとともに、管理会計の魅力を感じることができたので、非常に貴重な時間でした。
	担当教員のコメント	経営計画・利益計画(予算)の策定について、実際の実務の状況を丁寧に教えていただきました。また、管理会計が経営にとって重要であること、テキストで学んでいることが実務でも役に立っていることを、ご説明いただきました。学生からも積極的な質問がでましたし、貴重な学びとなったと思います。ご講演に感謝申し上げます。
	反省点・改善すべき点	特になし

名古屋学院大学 × TOTO

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2025年1月8日 13:00-14:30
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	経済学部、現代社会学部
	対象学年	2～3年
	受講学生数	90名
	講義等の目的・狙い	各業界の内容や企業風土、及び、講師の方々の働き方や働くことに対する価値観を聞き、学生の将来の職業選択や進路の決定に役立てるため。
	講義等のテーマ	キャリア形成について
	講義等の内容(プログラム)	講師の講演(75分間) + 学生との質疑応答(15分間)
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	<ul style="list-style-type: none"> ・性別や年齢、国籍、障害の有無を問わず、すべての人が快適に利用できるよう工夫されたデザインやサービスの説明を聞いて、多様性を受け入れ尊重する大切さを感じました。 ・当たり前のようにトイレを使っている背景にはこんなにも努力があったことを知れてよかったです。
	担当教員のコメント	<p>テーマはユニバーサルデザインで、多様性に配慮した共同トイレやバリアフリートイレなどの開発を中心にお話しいただきました。ユニバーサルデザインの考え方は持続可能な社会を作る上で欠かせないものですが、身近なところから考えていくことの大切さを学生ともども学ばせていただきました。</p>
	反省点・改善すべき点	無し

名古屋市立大学 × 中部経済連合会

	項目	内容
講義等情報	講義等の実施日と時間帯	2025年1月9日
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	薬学部、経済学部、人文社会学部、芸術工学部、総合生命理学部、データサイエンス学部
	対象学年	1～2年
	受講学生数	120名
	講義等の目的・狙い	社会においてどのような人材が求められているか、学生のうちに何を学んでおくべきかを就職支援企業に所属する外部講師から学ぶ。また、様々な業界の外部講師から、各業界の社会的役割、社会における位置づけ、仕事のやりがい、将来性、そこで働く楽しさなどについて聞くことで自身のキャリアをデザインにつなげる。
	講義等のテーマ	社会人になるB - キャリア形成に備えた学び -
	講義等の内容(プログラム)	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介 ・所属団体(中経連)が社会において果たす役割 ・中部地域が日本に果たしている役割 ・中部地域の課題と将来性/将来像などについて
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	<p>この地域のこれからの未来を作っていくのは私たち自身だということを聞いて正直少し不安があったため、具体的に何を心がけていくことが大切なのかという話はとても印象に残った。</p> <p>この地域の将来をつくるのは自分自身で、そのために恐れずに飛び込む「挑戦」、さまざまなものや出来事に好奇心を持つ「学び」、どんなに小さくても積み重ねていく「行動」の3つが重要だということが印象に残った。</p> <p>中部圏の現状をさまざまな観点から学んだが、特に世界との比較がとても印象に残っている。やはり中部圏に限らず日本の人口減少や産業の偏り、衰退は著しく、そこを改善しなければ日本いずれどうなってしまうのかと考えたし、中部圏は自動車に依存しているため、若者を呼び止めること、自動車産業を衰退させないこと、新たな分野を開発していくことなど行っていくべきことがたくさんあるなと感じた。</p>
	担当教員のコメント	<p>毎年の学生のコメントを見ていると、地域の産業や現状をほとんど知らないことに気づかされる。また、授業後のアンケートでは、受講者の87%がCASE、MaaSという言葉の両方を知らなかった。</p> <p>大学での学習は卒業には結びつくが、就職には結びつかない。大学のあとは社会人であることを学生に伝え、社会に関心を持たせる必要を今年度も再認識した。</p>
	反省点・改善すべき点	特になし